

第 16 回苫小牧市公共交通協議会報告＜要旨＞

日 時：平成 31(2019)年 1 月 22 日（火） 10:00～

場 所：南庁舎 9 階 議会大会議室

出席者：下夕村委員（会長）、福原委員（副会長）、木村委員（道南バス株式会社）、荒井委員（北海道中央バス株式会社）、吉田委員（あつまバス株式会社）、高山委員（苫小牧タクシーチケットサービス）、萬委員（北海道開発局）、辻榮委員（室蘭運輸支局）、水井委員（胆振総合振興局）、佐藤委員（社会福祉協議会）、岡橋委員（老人クラブ連合会）、木村委員（道南バス株式会社）、遠藤委員（苫小牧商工会議所）、工藤委員（交運労協）、森委員（公募）、橋根委員（公募）、宮本委員（苫小牧東高等学校）

＜委嘱状交付＞

＜佐々木副市長挨拶＞

＜役員選出＞

会 長：下夕村委員（苫小牧工業高等専門学校）

副会長：福原委員（苫小牧市）

監査員：遠藤委員（苫小牧商工会議所）

以上 3 名を選出

＜報告事項＞

報告第 1 号：ユニバーサルデザインタクシー導入支援事業（インバウンド補助）について

- ・事務局より、平成 30 年度において、国より交付決定がなされている 1 事業者の 1 台に対し、協調補助として 10 万円の補助を実施することを報告

＜議案事項＞

議案第 1 号：市内路線バス 2019 年度ダイヤ改正（案）について

- ・木村委員より、各路線の利用状況、乗務員不足の影響等を踏まえ、2019 年度 市内路線

バスダイヤ改正(案)を提案

※2019年度 ダイヤ改正(案)

03 鉄北北口線 苫小牧営業所一沼ノ端駅北口間 平日 3 便 土日祝日 4 便 延伸

市内路線において平日 25 便、土日祝で 14 便の減便

→委員より、減便となった要因、郊外路線の接続、ダイヤ改正(案)の時間設定についての質問があり、減便を実施する路線を中心に、ダイヤ改正内容について利用者に向けた周知や、説明を丁寧に行うことを条件に承認

議案第 2 号：地域公共交通確保維持改善事業(地域公共交通バリア解消促進等事業)事業評価(案)について

【事業実施の適切性】

補助対象事業者 3 者に対し、各事業者に 1 台ずつ、計 3 台導入されており、事業は適切に実施されていることから、A 評価

【目標・効果の達成状況】

ユニバーサルデザインタクシーの導入により、苫小牧市の誰もが安心して快適に移動できる交通環境構築に寄与していることから、A 評価

以上、事務局より提案

→全体で確認の後、承認

議案第 3 号：地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持)の事業評価(案)について

【事業実施の適切性】

地域内フィーダー確保維持計画に基づき、適切に運行されていることから、A 評価

【目標・効果の達成状況】

満足度については、目標を達成したものの、利用者数は児童数の減少により、目標を達成できなかったことから、B評価
→若干の質疑の後、承認

議案第4号：2019年度樽前予約運行型バス運行計画(案)について

事務局より、運行経路の変更及び、経路変更に伴うダイヤ改正を含めた2019年度樽前予約運行型バス運行計画(案)について提案
→若干の質疑の後、承認

以上